

2006年
11月15日
No.8

さざなみ

〒520-0043
大津市中央1丁目5-25
小堀マンション2030号室
さざなみネット
(全国金融一般労働組合滋賀支部)
TEL・FAX 077-522-7868

ひとしずくの雨が集って大きな川となるように 希望ある未来を女性の力で

前回に続いて、金融労連「2006年女性のつどい」の感想を掲載します。

全医労副委員長 淀房子さんの講演では、女性や労働者を守る憲法や労働基準法がいかに大事か説明していただき、「人員不足の中、夜勤があるため子どもを生むのもローテーションで」という職場環境と闘ってきた経験や、「組合活動は義務でなく、自分がやりたいこと、楽しいことを企画しよう。仕事が生きがいのあなたも、生き生き働ける職場づくりが一番、だから組合。お客様の笑顔のために、仲間と後輩のために、できることを」などアドバイスいただきました。

分科会では、新入行員や男性の参加もあり、いろい

ろの立場から悩みや発言があり、みんなでアドバイスしたりしました。

夜は地域のワインや地酒を持ち寄っての交流会で、神奈川従組の若い仲間たちが、名前ピンゴなど工夫し盛り上げていただきました。

神奈川従組の委員長は26歳と若く、余り組合活動に参加したことがない方や入行1年目の女性たちの参加もあり、新鮮で楽しくうれしい限りでした。次回は仲間が多く増え、もっとたくさんの仲間が集まるように、できることからがんばりたいと思いました。



金融労連「第1回春闘討論集会」が開かれる 構造改革路線の矛盾を是正する社会的力が拡大

11月11日から12日、金融労連「第1回春闘討論集会」が熱海で開催されました。全国から32組合76名が参加しました。全国金融労働組合からは、鈴木委員長と浦谷執行委員が参加しました。

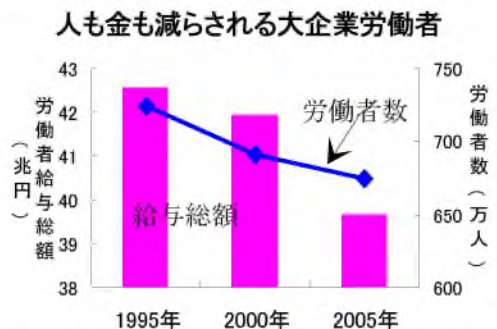
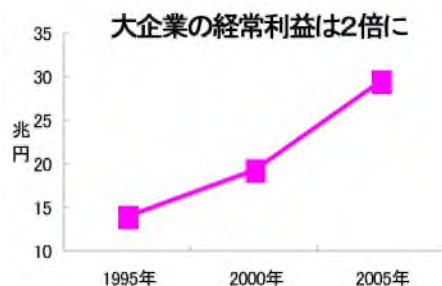
第1日目「07春闘をめぐる情勢と賃金闘争」と題して労働総研・労働者教育協会理事の金田豊氏が講演

されました。「情勢の変化と特徴」で「財界と大企業は、高利潤を実現した構造改革路線をさらに進め

ようとしている一方で、その矛盾の拡大によって、その是正を求める社会的力を無視できなくなってきて、彼らの政策遂行が岐路に立つ中での07春闘である」と説明されました。

ここ10年間に大企業の経常利益は2.1倍伸びていますが、労働者数は50万人近く減らされ、賃金は2兆9千億円近くも減少しています。

(次回に続く)



職場の声

パートさんにも論文を1枚でも書けと強制

支店長は、全員が論文を出すように、パートタイマーにも「1枚でも書け」と強制しています。

普通預金の新規 eicamodでない

普通預金の新規も、インターネットや携帯電話が通帳代わりで、通帳を発行しないweb総合口座「eicamod」でないとならなれません。

当番役席のパスワード使って通達を

通達やイントラネットの指示が多い。当番役席が朝礼までにパソコンから出す時間がないので、当番役席でない役席が当番役席のパスワードを使って通達を出しています。

